



( )実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

( )改善に向けた取組及び今後の見通し

現在の体制(4名体制)が必要であるが、引き続き効率的な事業運営に努めていく。

( )改善方針の進捗状況

方針どおりに改善されている。



( )実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

( )改善に向けた取組及び今後の見通し

上下水道共同施工等による工事コストの縮減及び、定期的かつ効率的な施設点検等を実施し大規模な修繕等が発生しないよう維持管理し経費節減に努める。  
また、使用料金の回収に当たっても、口座振替の推進、滞納者に対しては訪問徴収を実施するなど、料金収入の確保を図る。

( )改善方針の進捗状況

おおむね方針どおりに進んでいる。

団体名	福井県大野市
会計名	水道事業

公営企業債現在高

類型	a
----	---

( )推移表

(単位:百万円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	計画最終年度 (平成24年度)	計画前年度 (平成19年度)
計画目標値(A)	324	359	394	409	419	
実績(見込)値(B)	324	337	327	356	360	
乖離値(C) (A - B)	0	22	67	53	59	360
乖離率(D) (C / A)	0.0%	6.1%	17.0%	13.0%	14.1%	#DIV/0!

( )要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
合計	-	-	-	-	-		

( )実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

当面の配水管拡張計画である中保地区簡易水道の統合、配水管のループ化を始めとする拡張工事に当たっては、緊急性・必要度を見極め、効率的かつ効果的な整備に努め、当初の計画より経費を縮減し、引き続き起債の発行額を抑える。

( )改善に向けた取組及び今後の見通し

改善方針に沿い企業債現在高の縮減を図っている。

( )改善方針の進捗状況